

あなたの知識が命を救う！

普通救命講習会の報告

平成 26 年 7 月 31 日午後 1 時 30 分

ゆうゆう上高井戸館



その時

真夏の強い日差しが照りつける中、ゆうゆう上高井戸館に、(公益)東京防災救急協会からのベテラン講師・杉並消防署署員・消防団員・ボランティア、そして救命活動の一旦を担おうとする参加者 23 名、総勢 30 名が集っていました。

まずは、突然人が倒れたその場に居合わせた人としての役割を学び、バイスタンダー(寄りそう人)の重要性を知り、救急車の要請から到着までの対応・処置、応急手当など、3時間の普通救命講習を受けました。

救命措置も年ごとに進化しており、取得経験者もより効果的な対応を学ぶことができました。

講師・スタッフの方7名のご協力をいただき、参加者の皆さん十分な環境で、心肺蘇生措置やAED操作など体験実習することができました。互いの様子を観察しながら基本動作を繰り返していると、自然と仲間意識も生まれ「とっても上手ですね」「もっと強くていいみたい」と会話や笑みがこぼれ始めました。中には「マイナス 20 点だ〜！」と厳しい指導もありましたが、緊張した中にもとても良い空気感が上高井戸館を包んでいました。参加者もスタッフも、互いに人の命を救う事の大切さを実感することで「絆」が生まれ、「命の連鎖」をしっかりと確認できた時間になったと思います。

今回のこの普通救命講座によって、「初めてゆうゆう館を知った」「何かの施設だなとは思っていたけど…きれいですね」「空いていけば使えるんだ〜」などのお言葉もあり、ゆうゆう館を多くの方に知っていただく事もでき、「地域の絆」も少し広がったと思いました。

ご参加者の皆様 ご指導いただいた皆様 ありがとうございます。

今後も多くの方がご興味をいただけるような企画や、この地域がだれでも安心して楽しく暮らしていける街であり続けるような企画講座・イベントを実施していきたいと思っております。
ゆうゆう上高井戸館をご利用ください。
皆さまのご来場お待ち申し上げます。



ゆうゆう上高井戸館スタッフ一同